日・アイルランド首脳共同声明

「共通の野心によるパートナーシップの前進」

(概要)

前文

- ▶ 価値観を共有する日本とアイルランドの関係を更なる高みに引き上げるために協力の深 化を決意。
- ▶ ウクライナ侵略に対するロシア非難とウクライナへの連帯を表明。
- ▶ 東京でのアイルランド・ハウス建設計画を歓迎。

国際場裡における同志国としての協働

- ▶ ルールに基づく国際秩序の維持・強化、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けた 連携の確認。
- ▶ 国連安保理等の国際場裡での協力、核軍縮・不拡散(NPTの維持・強化、軍備管理・軍縮の推進)、地球規模課題(新型コロナ、気候変動等)での協力の推進。
- ▶ ロシア軍のウクライナからの撤退を要求。経済・金融制裁等により、ロシアに厳しい結果 を課す決意を強調。全ての国に対し、侵略継続の助けとなるようないかなる支援もロシア に与えないことを要求。世界的な食料安全保障問題への協力を確認。
- 東シナ海・南シナ海の状況への深刻な懸念。カによる一方的な現状変更の試みに強く反対。台湾海峡の平和と安定の重要性を強調し、両岸問題の平和的解決を促す。
- ▶ 北朝鮮によるICBMを含む弾道ミサイル発射を非難。関連安保理決議の完全な履行の 重要性を強調。北朝鮮に対し、全ての大量破壊兵器及び弾道ミサイル計画のCVID及び 拉致問題の即時解決を要求。

経済関係の強化

- ▶ 日EU・EPA活用の重要性、WTO改革・強化、ルールに基づく多角的貿易体制、及び 経済的威圧への反対、デジタル分野での協力及びDFFTの重要性を確認。
- ▶ 優先5分野(①国際金融サービス、②デジタル化、③ライフサイエンス、④エンジニアリングとクリーン技術、⑤食料・農業・農業科学)での二国間協力の強化。
- ▶ ビジネス支援機関間の協力、大阪・関西万博に向けた協力、研究開発分野での連携。

人的交流の促進

- ▶ 人的交流の促進(JETプログラムやワーキング・ホリデーの活用等)、双方向での観光の促進。
- ▶ 文化・芸術における二国間の協力の促進(アイルランド・ハウスでの文化事業等)。日本 語・英語教育の推進。
- ▶ ラグビー・ワールドカップ及び東京オリンピック・パラリンピック競技大会後のスポーツ 交流の維持・発展。

目標の達成

▶ 政治レベル対話、双方の閣僚・国会議員等の往来の促進。外交当局間の政務協議の開催等。

 $(\mathbf{7})$

> 首脳共同声明実施のための活動計画の策定。